

令和4年9月16日

一般社団法人 東京都北区サッカー協会
会員様・会員保護者様・団体関係者様

会長 山田 和範

「講演会のご案内とご参加のお願い」

平素は当協会事業並びに各委員会活動等へご理解ご協力を賜り御礼申し上げます。
さて、この度、下記の通り講演会を開催いたします。
貴重な機会になりますので、お声を掛け合っご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

開催日時 令和4年10月1日（土曜日）
開場：午後6時30分
開演：午後6時45分～午後8時30分終了予定（質疑応答時間含む）
開催会場 北とびあ さくらホール
主催 公益財団法人 東京都北区体育協会
共催 東京都北区
主管 一般社団法人 東京都北区サッカー協会
講演テーマ 「学校部活動と未来のスポーツあり方について考える」
～運動部活動の地域移行外部委託に関してなど～
講演者 影山 雅永氏（カゲヤマ マサナガ）
JFA技術委員会委員・育成部会長・ユース育成ダイレクター
スポーツ庁運動部活動の地域移行に関する検討委員会

開催趣旨

世界はコロナ禍の中、社会生活はもちろんのことスポーツ活動も未だ制限されております。しかし、私たちは必ず終息するアフターコロナの時を見据えて、変えるべき社会システムを模索し実現しようとしています。

日本のスポーツ界においては、少子化スポーツ離れにより、特に中学校の部活動存続危機が起きていると聞き及んでおります。それら及び部活動にかかわる教員の労働改善等々の対策として、スポーツ庁は来年度（令和5年度）から3年間をその集中期間として、まずは、公立中学校の土曜日、日曜日の部活動の外部委託を明言しております。一言に外部委託といってもその環境条件や地域性によって対応及び実現性は様々に変わると思います。

当協会においてもユース委員会所属の公立中学校が部員不足のため休部になると聞いております。この事は単にユース世代だけの問題ではなく、これからスポーツ活動を始め、どのように関わっていくかを考える少年少女世代、いつまでもスポーツを通じて未来を託す子どもの笑顔を見ていきたい社会人・シニア世代も含めて、協会全体として考えていかなければと思います。皆さんと一緒に考えていく一助として、この講演会に是非大勢の皆様のご参加をお願い申し上げます。

以上

※参加費なし ※マスク着用 ※飲食禁止

※来場時、受付にてご記帳（氏名・委員会団体名）くださいますようお願い致します。